

大川原

ライフ LIFE²⁰

2021年5月

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができ、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

暮らしが豊かになりました

商業施設
オープン

＼お昼は駐車場が満杯！／

こんにちは👋 大川原に商業施設が
できましたよ🎉 4月5日にオープンとの
ことで、さっそく行ってみました👉
飲食店や雑貨店、電器店、美容室、
コインランドリー、コンビニといった9店
舗が営業しています！大川原の生活
がまたひとつ便利になりました🎵
お昼は町民の方や町内でお仕事を
されている方がぞくぞくと集まってきました。
ランチの選択肢が増えるの、うれしい
限りです😊



「爪切りありますか」と商店を覗いた
お客さんに店員さんが「うち置いてな
いんです」と謝りながら隣のお店に
一緒に聞きに行くなど店舗間の
連携もばっちり★ アットホームな
雰囲気、心がほっこりします♡



佐藤

震災前に利用していたお店も
あって懐かしい気持ちになりま
す。散歩がてらにフラッと寄れ
るところができてうれしいですね。
個人的には町内でクリーニング
が出せるようになったことが
ありがたいです！

隣は
工事中
です
完成が
楽しみ



隣接する交流施設や宿泊・温浴施設
はまだ建設中です。周りの施設が完成
したらまた印象が変わるはず🎉 建設
工事中の壁には小さな期間限定の
ミュージアムも💎 お買い物やお食事と
一緒に楽しんでください🎵



作品は猪苗代町にある「はじまりの美術館」
から選定したものだそうです！

ここでしか買えない!?

大熊のお土産発見しました

うまのせぶれんど



震災後、これとお土産がなかった大熊町。なんと「大熊町ならではの」商品を商業施設内で見つけましたよ! 大熊をちょっと紹介したくなる品を探しに、ぜひ足を運んでみてください! ☺



ま〜るいおおくまぱん

おおくまの文字と可愛いまあちゃんの焼印が入っています。はちみつのおいしい甘さがクセになる食パンです♡

店員さんこだわりのオリジナルコーヒー豆。鮮度を保つため商品棚には陳列していません。購入するとその場で豆を挽いてくれます! 大熊町出身の人なら何から命名しているかわかりますよね!?

ホイップクリームが入ったあんぱんです。ひとつずつプラスチック容器に入っているのでお土産にちょうどいい☆



プレミアムアンパン



ありがとう ✨ 仮設店舗 ✨

ネクサスファームおおくまのいちごも商業施設内で買うことができます! 特設コーナーが設けられていました! 🍓

商業施設のオープンにより、2019年の避難指示解除直後から町内の買いものを支えてくれた仮設店舗は役目を終えました! 仕事が終わったあと、ビールを買いに走ったりしたなあ... 今までありがとうございました! お世話になりました! ✨

